

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	授産事業(阿智村阿智福祉企業センター)	担当者	民生課	福祉企業センター 係
-------	---------------------	-----	-----	------------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	2. だれもが健康で、心安らぐ村／福祉、健康、医療の充実／地域福祉			
関連する主な計画等				
根拠法	社会福祉法			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他			
事業の対象者	福祉事務所長が施設の利用を適当と認め、委託又は利用を求められた者及び一般の施設利用希望者			
事業開始年	昭和26年～	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期未定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	身体上若しくは精神上の理由、又は世帯の事情により就業能力の限られている要保護者その他生活困窮者に対し施設を利用させることによって就労の機会を与え、又は技能を習得して、これらの者の保護と自立厚生をはかる。					
具体的取組	就業能力の限られている要保護者その他生活困窮者に対し就労と生活支援の斡旋をする。					
実績・効果	就業能力の限られている要保護者その他生活困窮者の就労と生活支援向上と自立の厚生。					
歳出の内訳(千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	給与等(事務費)	25,146	利用者賃金(事業費)	9,587		
	需用費等(事務費)	3,013	需用費等(事業費)	725		
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)	36,238	37,898	38,471	39,647	36,221
	うち一般財源	8,790	8,800	9,316	13,617	11,661
	うち補助金	20,187	21,253	18,758	19,495	18,000
	うち個人負担	60	63	85	61	60
	うち事業収入	7,201	7,782	10,312	6,474	6,500
	従事職員(人)	正規職員 6	6	6	6	6
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	b	生活弱者の就労の場として福祉委員などの関心も高い。就業能力の限られている高齢者や障がい者、低所得者の就労場所として低い賃金であるが効果がある。 面接を行っており妥当。 社会福祉法人等へ移管は運営面で難しい。	B
	手段、成果は妥当か	a		
	対象者の設定は妥当か	a		
	村の関与は妥当か	b		
有効性	期待された効果が得られたか	事務費対象者の減等により運営面では厳しいものとなったが、事業収入は増加傾向であり、高齢者、障がい者の就労・生活支援の機会は提供できている。	B	
効率性	コストの削減に努めたか	a	節電など経費節減に心がけている。 障がい者利用率が高い為、施設職員配置基準に対し、指導員1名増員配置を行っており、これにより作業支援の充実を図り、安定した品質の製品作りに取り組んでいる。	B
	効率性を高める工夫はされたか	b		
公平性	受益者負担は適切か	福祉事務所からの利用委託者には施設利用料はないが、一般の施設利用者(私的契約者)は、施設利用料(賃金の5%)を負担してもらっている。	B	
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	施設の老朽化、利用者の高齢化
今後の取り組み	授産施設が移転改築後40年を経過し老朽化が進んでいる。今後も高齢者や障がい者、低所得者に就労機会を提供し適切な指導を行って行く上で、将来を見据えた高齢者や障がい者にやさしい施設整備が必要である。